

2024年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年2月5日

上場会社名 JSR株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4185 URL https://www.jsr.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO兼社長 (氏名) エリック ジョンソン  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 武田 佳子 TEL 03(6218)3517  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	301,842	△3.6	14,848	△52.9	12,899	△60.0	6,157	△68.4	5,363	△72.7	19,905	△35.5
2023年3月期第3四半期	312,956	22.0	31,511	△25.5	32,228	△23.5	19,486	△47.9	19,619	△44.5	30,870	△32.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	25.83	25.81
2023年3月期第3四半期	93.73	93.63

(参考) 税引前四半期利益 2024年3月期第3四半期 9,407百万円 (△71.7%) 2023年3月期第3四半期 33,286百万円 (△22.8%)

(注) コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益 (非経常項目) を除いて算出しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	760,206	393,494	367,385	48.3	1,769.61
2023年3月期	717,511	380,935	355,526	49.5	1,712.67

(注) 2024年3月期第1四半期及び2024年3月期第3四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	35.00	-	35.00	70.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期 (予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注) 2023年6月26日に公表いたしました「2024年3月期配当予想の修正 (無配) に関するお知らせ」に記載のとおり、2023年4月27日に公表いたしました2024年3月期の配当予想を修正し、2023年9月30日 (第2四半期末) を基準日とする剰余金の配当及び2024年3月31日 (期末) を基準日とする剰余金の配当を行わないことを決議しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	413,000	1.0	18,000	△47.1	16,000	△45.5	10,000	△39.1	8,500	△46.1	40.94

(参考) 税引前当期利益 通期 14,000百万円

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

(注) コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益 (非経常項目) を除いて算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 -社（社名）、除外 -社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期3Q	208,400,000株	2023年3月期	208,400,000株
2024年3月期3Q	791,636株	2023年3月期	814,227株
2024年3月期3Q	207,588,510株	2023年3月期3Q	209,304,298株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

2024年2月5日（月）に、決算説明資料を当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9
(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日から同年12月31日）の概況

当第3四半期連結累計期間における当社グループの主要な需要業界の動向は、半導体市場は徐々に回復傾向にあるものの、スマートフォンやパソコン等の需要減退やデータセンター投資の減速等もあり半導体メーカーでの生産調整が継続しており需要が減少しました。フラットパネルディスプレイ市場はパネルメーカーでの在庫水準適正化に伴い生産は回復傾向となりましたが、最終製品の需要は引き続き軟調に推移しました。ライフサイエンス事業の主要市場でありますバイオ医薬品市場は引き続き堅調に推移するも、米国での金利上昇の影響などにより資金供給が停滞し、対面市場であるバイオテック市場で一部減速しております。自動車市場は、半導体不足の解消も進み一部回復傾向にあります。

当社グループはこのような環境の中、デジタルソリューション事業では、半導体材料事業において最先端技術に対応した製品の拡販を、ディスプレイ材料事業では引き続き成長が期待される中国市場において競争力のある製品を中心に拡販を進めました。ライフサイエンス事業では、バイオ医薬品の開発・製造受託（CDMO事業）、医薬品の開発受託（CRO事業）を中心に拡大に努め、合成樹脂事業では、引き続き戦略製品の拡販に注力しました。しかし、一般的な需要業界の低調な動向に当社業績も影響を受けました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上収益は3,018億42百万円（前年同期比3.6%減）、コア営業利益148億48百万円（同52.9%減）となりました。

（単位：百万円）

区分	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
売上収益						
デジタルソリューション事業	135,075	43.2%	123,627	40.9%	△11,449	△8.5%
ライフサイエンス事業	93,047	29.7%	97,451	32.3%	4,404	4.7%
合成樹脂事業	72,250	23.1%	70,262	23.3%	△1,988	△2.8%
その他事業	12,583	4.0%	10,502	3.5%	△2,081	△16.5%
調整額	—	—%	—	—%	—	—%
合計	312,956	100.0%	301,842	100.0%	△11,114	△3.6%
国内売上収益	112,701	36.0%	122,491	40.6%	9,790	8.7%
海外売上収益	200,255	64.0%	179,351	59.4%	△20,904	△10.4%
区分	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		増減	
	金額	売上収益比	金額	売上収益比	金額	比率
コア営業利益	31,511	10.1%	14,848	4.9%	△16,663	△52.9%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	19,619	6.3%	5,363	1.8%	△14,256	△72.7%

## ① デジタルソリューション事業部門

デジタルソリューション事業につきましては、徐々に回復傾向にあるものの主要顧客である半導体メーカーでの生産調整による需要減を中心として売上収益は前年同期を下回りました。

コア営業利益は、売上収益の減少の影響で前年同期を下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間のデジタルソリューション事業部門の売上収益は前年同期比8.5%減の1,236億27百万円、コア営業利益は前年同期比39.1%減の162億50百万円となりました。

## ② ライフサイエンス事業部門

ライフサイエンス事業につきましては、診断薬事業で株式会社医学生物学研究所(MBL)での新型コロナウイルス抗原検査キットの販売減やCRO事業でのバイオテック向けの需要が減速しているものの、CDMO事業で当社グループのKBI Biopharma, Inc.での新工場稼働による売上拡大が貢献し売上収益は前年同期を上回りました。

コア営業利益は、CDMO事業でKBI Biopharma, Inc.の一部主力工場での大規模修繕実施や在庫等に係わる一時費用の計上、CRO事業での売上減少に伴う利益の減少もあり、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間のライフサイエンス事業部門の売上収益は前年同期比4.7%増の974億51百万円、コア営業利益は前年同期比97.7%減の1億52百万円となりました。

## ③ 合成樹脂事業部門

合成樹脂事業につきましては、主な対面市場である自動車市場は一部回復傾向にあるものの、産業用資材向け需要は弱く、販売数量が減少しました。価格改定を進めるも売上収益は前年同期を若干下回りました。

コア営業利益は、売上収益の減少に伴い前年同期を下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の合成樹脂事業部門の売上収益は前年同期比2.8%減の702億62百万円、コア営業利益は前年同期比8.3%減の11億75百万円となりました。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年11月6日公表の「2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、2023年6月26日付で公表した「JICC-02株式会社によるJSR株式会社(証券コード:4185)に対する公開買付けの開始予定に関するお知らせ」及び2023年6月28日付で公表した「(訂正)「JICC-02株式会社によるJSR株式会社(証券コード:4185)に対する公開買付けの開始予定に関するお知らせ」の一部訂正について」において記載のとおり、JICC-02株式会社による当社の普通株式、新株予約権及び米国預託株式に対する公開買付け及びその後の一連の手続により、当社株式が上場廃止となる可能性があります。

最新の進捗状況は、2023年12月19日付で公表した「JICC-02株式会社によるJSR株式会社(証券コード:4185)に対する公開買付け実施に向けた進捗状況のお知らせ」に記載しておりますので、ご参照ください。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2023年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	72,639	77,649
営業債権及びその他の債権	78,999	112,758
棚卸資産	118,494	111,575
その他の金融資産	2,657	2,170
その他の流動資産	26,718	16,601
流動資産合計	299,507	320,753
非流動資産		
有形固定資産	169,617	172,942
のれん	135,735	144,801
その他の無形資産	47,664	49,553
持分法で会計処理されている投資	2,479	2,664
退職給付に係る資産	5,674	5,700
その他の金融資産	33,157	35,389
その他の非流動資産	3,438	4,206
繰延税金資産	20,240	24,198
非流動資産合計	418,003	439,453
資産合計	717,511	760,206

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2023年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	79,872	79,898
契約負債	22,407	16,699
社債及び借入金	62,510	99,640
未払法人所得税	3,046	5,549
引当金	1,474	1,317
その他の金融負債	3,243	3,850
その他の流動負債	9,410	7,381
流動負債合計	181,962	214,334
非流動負債		
契約負債	5,062	1,762
社債及び借入金	95,683	92,490
退職給付に係る負債	10,485	10,175
引当金	7,423	7,423
その他の金融負債	24,426	30,674
その他の非流動負債	4,373	2,443
繰延税金負債	7,162	7,411
非流動負債合計	154,614	152,378
負債合計	336,576	366,712
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	23,370	23,370
資本剰余金	6,637	6,735
利益剰余金	288,919	287,504
自己株式	△2,109	△2,031
その他の資本の構成要素	38,709	51,807
親会社の所有者に帰属する持分合計	355,526	367,385
非支配持分	25,409	26,109
資本合計	380,935	393,494
負債及び資本合計	717,511	760,206

## (2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上収益	312,956	301,842
売上原価	△201,268	△196,129
売上総利益	111,688	105,713
販売費及び一般管理費	△80,794	△91,457
その他の営業収益	3,002	1,875
その他の営業費用	△1,723	△3,330
持分法による投資損益	55	98
営業利益	32,228	12,899
金融収益	3,522	1,874
金融費用	△2,463	△5,365
税引前四半期利益	33,286	9,407
法人所得税	△13,800	△3,251
四半期利益	19,486	6,157
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	19,619	5,363
非支配持分	△133	794
合計	19,486	6,157
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	93.73	25.83
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	93.63	25.81

## (3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期利益	19,486	6,157
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の純変動額	△224	597
確定給付負債（資産）の再測定額	30	474
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る公正価値の純変動額	5	—
在外営業活動体の換算差額	10,992	12,567
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	581	110
税引後その他の包括利益合計	11,384	13,749
四半期包括利益合計	30,870	19,905
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	30,575	18,820
非支配持分	295	1,086
合計	30,870	19,905

## (4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2022年4月1日残高	23,370	11,799	333,335	△18,874	26,381	376,011	38,728	414,739
四半期利益			19,619			19,619	△133	19,486
その他の包括利益					10,956	10,956	428	11,384
四半期包括利益合計	—	—	19,619	—	10,956	30,575	295	30,870
株式報酬取引		379		371	△138	613		613
配当金			△14,793			△14,793	△779	△15,572
自己株式の変動		△549	△45,884	16,341		△30,092		△30,092
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△477		477	—		—
子会社株式の売却による変動						—	△13,518	△13,518
所有者との取引額等合計	—	△170	△61,153	16,712	339	△44,272	△14,297	△58,569
2022年12月31日残高	23,370	11,630	291,801	△2,162	37,675	362,314	24,726	387,040

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2023年4月1日残高	23,370	6,637	288,919	△2,109	38,709	355,526	25,409	380,935
四半期利益			5,363			5,363	794	6,157
その他の包括利益					13,457	13,457	292	13,749
四半期包括利益合計	—	—	5,363	—	13,457	18,820	1,086	19,905
株式報酬取引		97			115	212		212
配当金			△7,266			△7,266	△386	△7,651
自己株式の変動		△40		79		39		39
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			473		△473	—		—
その他の増減額		40	14			54		54
所有者との取引額等合計	—	97	△6,778	79	△358	△6,961	△386	△7,346
2023年12月31日残高	23,370	6,735	287,504	△2,031	51,807	367,385	26,109	393,494

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に決定しております。

当社グループは、本社に製品別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しており、また、中核グループ企業を中心となって国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業部及び中核グループ企業を基礎とした製品別のセグメントから構成されております。

当社グループは、半導体材料、ディスプレイ材料、エッジコンピューティング関連等を製造販売しております「デジタルソリューション事業」、診断・研究試薬および同材料、バイオプロセス材料、創薬支援サービスを提供しております「ライフサイエンス事業」及び自動車やOA機器・アミューズメント用途等のABS樹脂等を製造販売しております「合成樹脂事業」の3つを報告セグメントとしております。

なお、「デジタルソリューション事業」は、製品及びサービスの性質、生産過程の性質及び市場等の経済的特徴の類似性に基づき、複数セグメントを集約した上で報告セグメントとしております。

報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している方法と同一であります。

## 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
デジタルソリューション事業	<半導体材料事業> リソグラフィ材料（フォトレジスト、多層材料）、実装材料、洗浄剤、CMP材料、等 <ディスプレイ材料事業> カラー液晶ディスプレイ材料、有機ELディスプレイ材料、等 <エッジコンピューティング事業> 耐熱透明樹脂および機能性フィルム、光造形、等
ライフサイエンス事業	診断・研究試薬および同材料、バイオプロセス材料、創薬支援サービス、等
合成樹脂事業	ABS樹脂、AES樹脂、AS樹脂、ASA樹脂等の合成樹脂

## (2) 報告セグメントの収益及び損益

当社グループの報告セグメントに関するセグメントの情報は以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	デジタル ソリューション	ライフ サイエンス	合成樹脂				
外部顧客からの売上収益	135,075	93,047	72,250	12,583	312,956	—	312,956
セグメント損益 (コア営業利益) (注3)	26,692	6,689	1,281	182	34,845	△3,334	31,511

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、接着剤等の製造・販売の事業等を含んでおります。
2. セグメント損益の調整額△3,334百万円には、各セグメントに配賦されない全社損益等が含まれております。
3. セグメント損益は営業利益から事業構造改革から生じる損失等の非経常的な要因により発生した損益を控除したコア営業利益で表示しております。

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	デジタル ソリューション	ライフ サイエンス	合成樹脂				
外部顧客からの売上収益	123,627	97,451	70,262	10,502	301,842	—	301,842
セグメント損益 (コア営業利益) (注3)	16,250	152	1,175	△83	17,494	△2,645	14,848

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、接着剤等の製造・販売の事業等を含んでおります。
2. セグメント損益の調整額△2,645百万円には、各セグメントに配賦されない全社損益等が含まれております。
3. セグメント損益は営業利益から事業構造改革から生じる損失等の非経常的な要因により発生した損益を控除したコア営業利益で表示しております。

セグメント損益から、税引前四半期利益への調整は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
セグメント損益	31,511	14,848
事業構造改革費用	△86	△1,949
固定資産売却損	△222	—
子会社株式売却益	1,020	—
その他	5	—
営業利益	32,228	12,899
金融収益	3,522	1,874
金融費用	△2,463	△5,365
税引前四半期利益	33,286	9,407

(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定)

当第1四半期連結会計期間及び当第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に関連する要約四半期連結財務諸表は、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させた金額としております。